

# 平成 22 年度第 1 回新発田市新庁舎建設構想等策定委員会 議事要旨

日時：平成 22 年 4 月 27 日（火）  
19：00～21：00  
場所：生涯学習センター 多目的ホール

## 出席者

委員：15 名  
市職員：市長、総務部長、総務課長、新庁舎建設室 5 名  
傍聴者：3 名、報道関係者：6 名

## 配布資料

- ◆ 新庁舎建設構想等策定委員会 委員名簿
- ◆ 新庁舎建設構想等策定委員会設置要綱
- ◆ 附属機関等の会議の公開に関する要綱
- ◆ 委員会資料（スライド）
- ◆ 【参考】広報しばた 3 月 15 日号・4 月 15 日号

## 1 開 会

- 会議の公開について確認、会議の傍聴について報告

## 2 委嘱状交付

## 3 市長あいさつ

新庁舎建設構想等策定委員会の初開会に当たり、ご挨拶申し上げます。

皆様には、新庁舎建設構想等策定委員を快くお引受け頂き、また、ご多忙の中、夜分にもかかわらず、ご出席を頂き、ありがとうございました。よろしくお願い申し上げます。

まず、委員の皆様には新庁舎建設構想についての所見を申し上げます。

市庁舎は、単なる役所の事務所ではなく、市民サービスの拠点であり、また、市民参画と協働のまちづくりのシンボルとしての中心施設であります。また、災害時には対策本部が設置され、市民の安全安心を守る「要」となる施設でもあります。

絢爛豪華で贅を尽くした庁舎ではなく、市民のオアシスとして実用的で利便性のある庁舎が必要だと考えております。

新庁舎建設は、真に「新発田市 100 年の大計」と言える重要な大事業であります。

現庁舎は、昭和 41 年に建設され、老朽化が進んでおり、かつ、耐震性がないとされており、庁舎建設には、通常、国や県からの支援がない中、また、厳しい経済情勢が続いている中で、大変有利な合併特例債を財源として活用することと庁舎建設積立基金を充当す

ることで、市民負担の軽減を計ることを旨とし、新庁舎建設をと決断したところであります。

また、まちづくりにおいて、庁舎の位置は、非常に重要な要素であります。

元旦からの日報の記事では、中心市街地と拠点施設について連載されておりました。新潟市では、市役所が移転したこと、その他の要因があるにしても、かつて、あれほどだった古町の賑わいが喪失状態であること、また、長岡市では、まちの賑わいを取り戻すために、庁舎の機能を駅前に移すシティーホール構想が掲載されていました。

市役所という核が、まちの賑わいに大きく影響すると言っても過言ではないと思います。

当市は、火災で焼失した前の庁舎が、昭和16年に現在地に建設されて以来、半世紀以上もの間、今の場所に行政庁舎があり、また、警察署、裁判所、郵便局、文化会館、図書館、落谷虹児記念館などの官公庁等の施設も集約され、まちづくりの中心となっており、当市の核となっている場所です。

また、現在、総合計画を始め、様々な計画が、現庁舎周辺を「まちの中心」として位置付けており、その中で様々な事業が展開されております。

過去の歴史、現在、未来、様々な観点からまちづくりの核となる新庁舎の位置については、「現庁舎周辺」が最適であると判断し、議会において発言を致しました。改めて、新庁舎は、現庁舎（図書館を含む）駐車場及び民地も含め一体的な空間として捉えた中での位置付けで本委員会でも発言させていただきます。

委員の皆様には、是非、存分なご議論を頂き、市民のために英知を結集した素晴らしい構想を策定頂くことにより、市民に喜んで頂ける庁舎建設につながるものと確信致しております。よろしくお願い申し上げます。

#### 4 正副委員長の選出

- 委員の紹介、事務局職員の紹介
- 事務局案として、委員長に相澤委員、副委員長に野口委員を提案し、全会一致で承認

（委員長）

私も実は、かれこれ2年が経ちますが、新発田駅周辺整備計画の検討委員会をまとめさせて頂きました。

また、新たな委員会を引き受けることになり、皆様のご協力がないと、この責任を果たすことができないと考えています。

振り返ると、平成15年7月に豊浦町、5年ほど前には紫雲寺町・加治川村と合併し、合併前の各自治体のサービスが、今、果たしてどうなっているかも懸念されます。

昭和41年に建設された現庁舎も、44年間、風雪に耐え老朽化が目立っています。しかも、現在の耐震基準に照らし合わせると、耐震性に問題があるとのこと。

新庁舎建設は、市役所100年の大計、大事業を近いうちに成し遂げることです。

本委員会も限られた期間の中で、然るべき役割を果たさなければならないので、皆様のご理解とご協力をお願いし、今後の委員会を進めていきたいと思っております。

## 5 議題

### (1) 事務局説明

～ 資料に基づき説明 ～

(委員)

委員会の役目について、所掌事項に「委員会は、新庁舎に必要な機能等に関する事項について検討及び協議」とあるが、この「機能等」とは、何を指すのか。

(事務局)

現庁舎の課題の洗い出し、新庁舎の必要性・位置・基本的な考え方・コンセプト・求められる機能を含めた、基本構想に必要な項目である。

(委員)

委員会で、例えば財政面や将来の職員数、そういう前提のことを考えるのか。

その前提が崩れれば、どんな建物を、どこに建てるか自体が、無意味な気がする。そんな根底的なことも話し合っただけで良いのか、確認しておきたい。

(事務局)

組織、職員数は、委員会でゼロから論議するのは、大変厳しいと思う。資料を示すので、ご意見を頂きたい。

(委員)

基本構想の内容のうち「現庁舎の課題・問題点」と「新庁舎の必要性」については説明があった。「新庁舎の位置」も現庁舎周辺が適地だと結論付けられている。残る「新庁舎の基本方針」と「新庁舎の求められる機能」について議論することになっている。

例えば新庁舎の位置について、問題提起しても良いのか。

(事務局)

現庁舎の課題などは、職員から見た結果なので、市民目線で改めて検討頂きたい。

新庁舎の位置も、その他に意見があれば、伺いたい。

(委員)

本委員会での検討は、新庁舎建設だけで良いのか。その他の支所、まちの駅、いきいき館などの活用の仕方も考えていくのか。

(事務局)

新庁舎に入る部署の素案を示すので、それに関連して、その他の庁舎の基本的な考え方を示していきたい。

(委員)

限られた時間なので、事前に議論の焦点をはっきりさせるよう、次回から案内を出して頂きたい。

(委員)

情報を小出しではなくて、全て出してもらいたい。

(事務局)

項目ごとに分けると、構想を作るのが難しいので、今回は、たたき台を示して、総体的な意見を聞きたい。

(委員)

病院跡地は別の委員会で検討しているとのことだが、まちづくりの中で、どう検討が進んでいるかの情報も参考資料として頂きたい。

(事務局)

病院跡地は、ある程度の計画案が出来ているので、次回示したい。

(委員)

委員会にもホームページを作って、その中で皆が意見と情報を常にシェアして、情報共有しながら積上げていく。そんな方法で検討しないと時間や情報が不足になる。

まず、現実を知ること、それと10年・20年・50年・100年後どうなるかなど、全部出しつつアーカイブ化していくことが必要だと思う。

(委員)

議論の焦点が広過ぎるので、どの部分について、どう意見を述べるべきかを分かりやすくして、具体的に参加できるようにしてほしい。

## (2) 自由討議

(委員長)

合併で旧町村が支所になったが、市民が合併後のサービスをどう感じているか把握しているか。

(事務局)

問題は、支所が窓口的役割で、そこで完結しないこと。本庁への通過地点で、人の出入りも少なく、地域住民から「役場が遠くなった。」との声も最近聞かれる。

そこで、昨年度、支所のあり方を検討し、支所で様々な相談ができるようにして、地域自治をそこで考え実践するよう組織改革をして4月からスタートした。その機能が活かせるか期待している。従って、支所はこれからも活かしていきたい。

(委員)

現庁舎の問題点の老朽化、耐震性、バリアフリーへの対応は是認できる。高度情報化への限界は、財政面が逼迫すれば、贅沢も言っていられないとも思う。

狭あい化、分散化がイコール市民サービスの低下なのかどうかは考えなければならない。よく吟味しないと、狭あい化、分散化が主たる原因であると結論付けられない。合併した住民は分散化した方が良いかもしれない。

(委員)

現庁舎周辺に建てるにしても、等価交換のような形を取れば、旧中央高校のグラウンドや体育館もあるし、かなりの広さが確保できると思う。また、他庁舎から各組織が新庁舎に入ることになれば、そのスペースもいらなくなる。

市有地はどれくらい所有しているのか。

(事務局)

市有地は、道路脇の不整形な土地は結構あるが、大きい土地は国道端の旧維持管理センターくらいで、ほとんどが現庁舎よりも狭い土地である。

(委員)

現庁舎の問題点で、老朽化、耐震性、バリアフリー、高度情報化は理解できる。

現庁舎の狭あい化、分散化が本当にサービス低下なのか明確にならないと、分散化が良いのか悪いのか、一極集中が良いのか。「支所にもある程度の機能を持たせなければ駄目だ。」との話のように、その議論がなければ、進んでいかない。問題点があればあるほど、必要ということが当然出てくるので、そこを詰めて頂きたい。

(事務局)

分散化とサービス低下の関係について、単純にワンストップサービスを考えると、一極集中が良いと考える。支所は残したいと考えているが、何がサービスの低下を招くのかというソフト面での意見を聞きながら、全体的な組織論を展開していきたいと考えている。

(委員長)

新庁舎になっても、市民はどんなサービスが受けられるかが最後の評価になる。

本庁と支所との間の一方通行ではワンストップサービスにならない。網の目のように、各庁舎で同等のサービスが受けられる組織体制を取らないと実現できないものである。

合併で短期的によく分かるのが、サービス低下したかしないかで、旧町村の住民が最初に気になるのは、従来どおりのサービスが受けられるかだと思う。合併後の課題として、新庁舎と支所をうまく結び付けて考えていかないと駄目である。

(委員)

現庁舎の狭あい化、分散化、高度情報化への限界はサービス低下に結び付くと考える。

庁舎を毎日使う職員から「狭い、働きにくい。」という意見があるのであれば、業務の能率化にはつながらない。狭い中でセコセコ仕事をしていて、なおかつ「まごころ行政運動」で「一生懸命サービスに努めましょう。」と言っても、今の限られた執務環境でどこまで出来るかは職員でないと分からないと思うので、狭あい化によるサービス低下はあり得ると思う。

高度情報化への限界も、情報機器等の保全是、セキュリティの面から非常に重要な位置付けになっている。行政にとっても情報が資産になっているので、電算室その他のハード整備をきちんとやるのが、市民サービスに最終的につながると理解する。

現庁舎の問題点を事務局が5点挙げているが、どれも納得し得る。

(委員)

現庁舎が老朽化しているので、内容については賛成だが、加治川地区として、支所に窓口を置いてもらい、不自由のないようにしてもらいたい。

図書館の裏に新庁舎を建設するのは、狭くて駐車場が十分取れるのか心配である。

(委員)

紫雲寺地区として、支所機能を活かしてほしい。住民から「役場が遠くなった。」との声を聞く。住民にとって使いやすい支所窓口を是非残してほしいと要望する。

(委員長)

合併時、十分役所を利用していた人は、後もサービスの変化の意識を持ち続ける。全く役所を利用しない人は、合併後の庁舎のあり方の下、そういう感じ方をしない。

100年の大計で考えると、今見えている問題が、全ての問題解決になるか分からない。問題が挙がっているが故に、今生きている住民に十分なサービスを行き届けるために、新庁舎はどうあるべきかを考えなければならない。

(委員)

現庁舎の問題点として一番大きいのは、駐車場である。会議があると、市民が駐車できないくらいに満車になる。

支所機能は残すべきだと思うが、一番の問題は縦割り行政。住民が相談に行っても、そこで解決できないような縦割り行政なら、支所機能もいらないと思う。

今、各支所に教育委員会や農林水産部門が配置されているが、それで市民が不便を感じているかと言ったら、不便を感じていないと思う。

(委員)

出生届の際、本庁の窓口で「児童手当の支給申請は、いきいき館ですよ。」と言われ、新発田に越してきたばかりの人だと、分からないのではないかと思ったことがあった。ワンストップサービスできるものは、集約すべきだと思う。

駐車場については、旧県立新発田病院跡地の広い駐車場を、そのまま駐車場として活用する構想が出来ているようである。病院跡地整備と新庁舎建設のどちらが先になるかわからないが、遅かれ早かれ、位置もそう遠くないし、少なくとも、病院跡地の活用整備構想を見る限りは、解決し得る問題だと思う。

(委員)

現庁舎のどこに何があるかわかっている自分にとっては、今不便はない。

ただ、中越地震と中越沖地震で仮設住宅の建設に携わった際、インフラ整備で多くの車両が混雑していたので、災害時は非常に不便が出ると思う。城址公園と病院跡地を防災拠点に使うのであれば、それと一体となった防災機能を持つべきだと思う。

(委員)

ここで議論すべきは将来の話で、庁舎を建てると数十年持たせなければならない。これから求められる機能を議論すべきだと思う。

(委員)

合併特例債があって新発田は儲かるという考えがあって然るべきだと思うが、日本の将来を考えたら、そんなことが日本全国で起きていたとすると、非常に怖く嘆かわしい。本当に未来の子供達に100年後のことを考えているのかという根底の思いがある。

その中で、老朽化した建物は何とかしないといけない。何とかしないといけないところと、財政のことを考えると、もう少し我慢をしなければいけない部分や、もう少し頭を使わなければいけない部分を、委員会で議論しなければならないと思う。

(委員長)

市長は実情に鑑みて、もう建替えの時期だとの発言であったと思う。

## 6 次回の策定委員会について

(事務局)

- 次回の日程は、後日、改めて連絡

## 7 閉会